

3年生特別活動 授業後の感想(抜粋)

- ◎はじめ動画を見た時は、同じ中学3年生がこんなことをしているのかと驚いたけれど、よくよく思い返してみれば、中学校生活の中で一度裏切られてすごく腹が立ったし、悲しかったこともあって、他の人に相談した。みんなそれは向こうが悪いと言ってくれたけど、今思えば、裏切られたとはいえ、私もその時は、その人のことを友だちとかにたくさん悪く言ってしまったと後悔しました。それに自分もその人の悪口を言ってしまうえば、同じようなものだと思います、その時はすっきりしたけど、今思えば何一ついいことがなかったです。これからは人に注意したりすること以前に、まずは自分が悪口を言わないよう気をつけて心がけます。
- ◎自分が今までやってはいけない行動をしてしまった時は、ストレスや不安をもっていたからだったり、友だちもしているからという安心感が大きかったりしたと思います。でも、それは悪い共感で、今、ふり返ってみると自分は弱かったなと思いました。最初、動画を見たときに、同じ歳でこんなことをしているって怖いなと思ったけれど、自分も同じようなことをしていることに気付き、すごく反省しました。私は今までよくない行動に気付いているのに注意できないことも多かったです。これからはそういう行動をみかけた時、自分に自信をもって注意するようにします。先生に伝えるとか、その空間に入らないとか、そういう行動をとっていきます。今までの行動を改めて思い出したときに、今、強くなれていることがすごく分かって嬉しくなりました。
- ◎人はなぜやってはいけないことをしてしまうのかについて学んで、自分の行動をふり返りました。不要物を学校に持ってきてしまって、それが相手とか周りのみんなにどういう影響を与えるのか、考えずに行動してしまって、今日の授業でもう一度、考えることができ、自分と向き合うことができました。動画を見て、少女とお母さん、その家族の気持ちを考えずにネットで14歳の少女が書き込んだこと…自分の親のことと似ていて…自分のお父さんは突然の仕事での事故で亡くなってしまい、それがネットニュースに上げられて、多くのコメントが出てきました。それを見ると優しい言葉がたくさんありましたが、その裏には、きつい書き込みもありました。今日の授業でこのネット上の言葉について考えることができて良かったです。
- ◎やってはいけないことをしないようにするためには、何か特別するのではなく、日々の生活が大切だと感じました。例えば良いところ見つけをして、相手を認めるようにしたり、友だち、家族、先生など信頼できる人を見つけたりすることも大切だと思いました。その他にも注意に対して、素直に受け止めることや、正しく捉えることも大切だと思います。注意してくれる人がいないと自分で間違っていると気付けないこともあるから、注意してくれる人の存在は大切だと思いました。家族の中でもずっと怒られてばかりだけれど、その人がいるおかげで、今の自分があるのだと思いました。
- ◎始めの動画を見て、私たちと同じ中学三年生の子がネット上にあのような内容を投稿してしまっていたということに対して、とても腹立たしく思いました。同時になぜ相手の気持ちをこんなにも考えられなかったのだろうと疑問をもちました。授業中に、自分の過去と繋げながら考えました。私は中2のとき、部活の大会で不要物を持ってきた子に、自分も大きく関わってしまったことがあります。そして自分の周りの人た

ちを傷つけることになってしまいました。このことを思い返してみると、あの中学3年生の子がやっていたようなことを、結局自分も同じようにしてしまっていたのかもしれない。そう気付いた時の自分に対して、とても腹立たしく感じました。しかし、今の自分ならそのようなことは絶対しないと思います。なぜなら、その時にしっかり注意をしてくださり、正面から向き合ってくださった存在があったからです。これからもそういった人の存在を大切にしたいと思いました。それが授業の最後に考えた解決策に繋がると 생각합니다。

◎この生徒には判断力や先を見通す力が足りていなかったということが分かりますが、その心の状態を作りだしてしまったのは周りの人のせいで、追い込まれていたという場合もあるかもしれません。もしそうなら、周りの大人、友だちにも責任があります。全体で確認できるルール、マナーはしっかり確認して、声をかけ合って、正しい行動を浸透させていくべきだと思います。

授業の様子・板書

